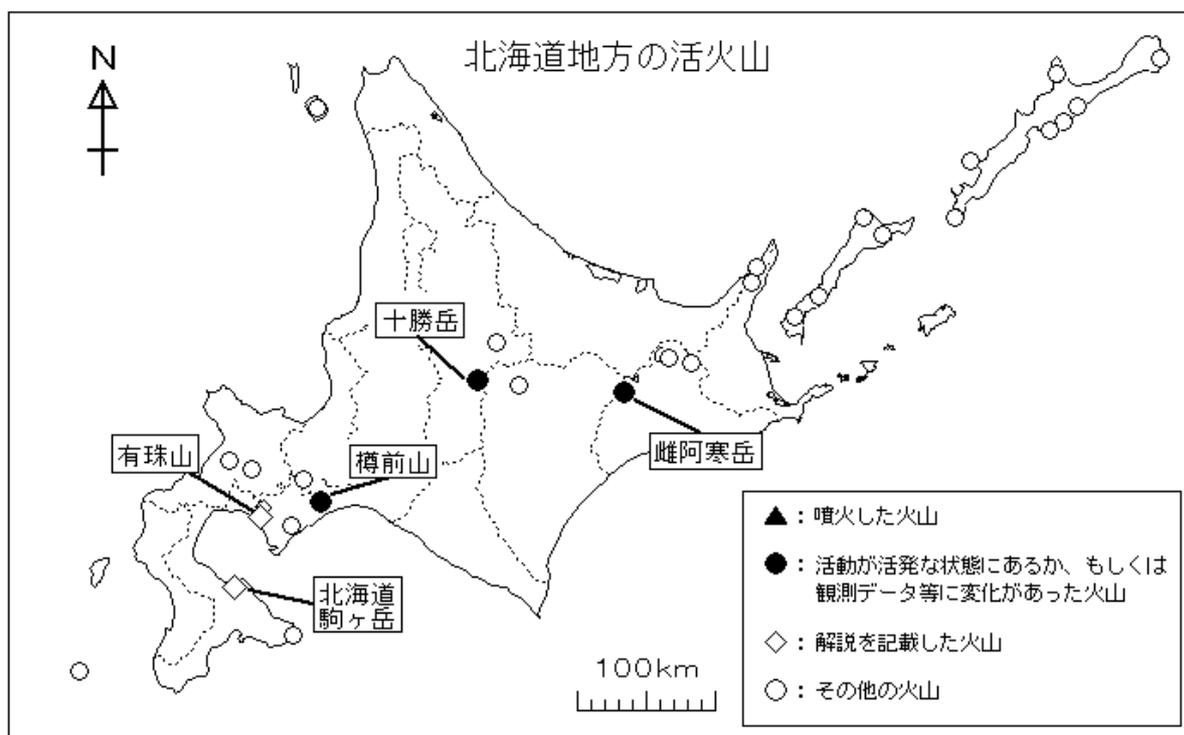


北海道地方の火山活動解説資料（平成 17 年 5 月）

札幌管区気象台 火山監視・情報センター



5月の北海道内の火山活動は先月と比べて変化はなく、雌阿寒岳、十勝岳、樽前山ではやや活発な状態が続いています。

雌阿寒岳

ポンマチネシリ 96-1 火口は高温の状態が続いており、火山活動は引き続きやや活発な状態です。火口近傍では注意が必要です。

有珠山

11～12日に実施した調査観測では、各火口の状況に変化はありませんでした。火山活動は静穏な状態が続いています。

十勝岳

62-2 火口は噴煙活動が活発で高温の状態が続いていると推定され、火山活動は引き続きやや活発な状態です。火口近傍では注意が必要です。

北海道駒ヶ岳

16～20日に実施した調査観測では、各火口の状況に変化はありませんでした。火山活動は静穏に経過しています。わずかな山体膨張や、2003年9月以来見られている弱い噴気は引き続き観測されています。

樽前山

25～26日に実施した調査観測では、各火口の状況に変化はありませんでした。A火口やB噴気孔群は高温の状態が続いており、火山活動は引き続きやや活発な状態です。火口近傍では注意が必要です。